

松江の未来を創るのは、私たち松江市民。

「平成の開府元年 まちづくり構想」 の策定に向けて

プログラム

14:00 オープニングスピーチ 松江市長 松浦 正敬

第1部 基調講演

「松江の可能性」

株式会社日本総合研究所主席研究員 藻谷 浩介 氏

「文化による都市づくり」

政策研究大学院大学教授 垣内 恵美子 氏

第2部 パネルディスカッション

14:45 「平成の開府元年まちづくり構想の策定に向けて」

座長 東京大学教授 大西 隆 氏

- ◆テーマ ●次代の産業づくり
- イノベーションを生み続ける都市

◆パネラー 垣内 恵美子 氏

小林 祥泰 氏 (島根大学学長)

山根 常正 氏 (株式会社山陰中央新報社代表取締役会長)

榎原 正義 氏 (松江商工会議所青年部直前会長)

平野 佑 氏 (松江市青年会議所第1期メンバー)

～ 休憩 ～

15:45 ◆テーマ ●高齢者がいきいき暮らす都市

●都市機能の再構築

◆パネラー 藻谷 浩介 氏

古瀬 誠 氏 (松江商工会議所会頭)

浜田 真理子 氏 (ミュージシャン)

今岡 克己 氏 (松江地域振興予算ゼロ課代表)

須山 広子 氏 (NPO法人松江サードプレイス研究会理事)

17:00 終了

シンポジウム

5/27 日

入場無料

14:00～17:00(13:30開場)

会場：くにびきメッセ
国際会議場

主催：松江市 お問い合わせ:政策企画課 55-5173

松江市では、「国際文化観光都市60周年」「東出雲町との合併」「特例市への移行」など大きな節目を迎えるこの時を「平成の開府元年」と位置づけ、20年先を見据えた新たな「まちづくり構想」の策定を進めています。

少子化・高齢化が進むなか、将来にわたり松江市民の「夢」や「目標」となる構想が描けるよう、一人でも多くの市民の皆さんに構想づくりにご参加いただきたいと思います。

今後、各地で「市民懇話会」や「地域座談会」を開催する予定ですが、それに先駆けて、構想づくりにご協力いただいている有識者の方々とさまざまな職業・年代の市民の皆さんによるシンポジウムを開催します。

魅力ある松江市のまちづくりを一緒に考えてみませんか。

シンポジウムの座長および講演者の紹介



座長 大西 隆 氏

東京大学 教授

長岡技術科学大学助手、助教授、東京大学工学部助教授、教授を経て、98年から現職。11年から日本学術会議会長、総合科学技術会議議員。

都市工学分野を専門とし、東日本大震災復興構想会議委員、国土審議会委員（長期展望委員会委員長）など要職を務める。

平成の開府元年まちづくり構想の「ビジョン懇話会」では座長を務めていただいている。



基調講演1 藻谷 浩介 氏

株式会社日本総合研究所 主席研究員

日本開発銀行（現日本政策投資銀行）入行後、米国コロンビア大学ビジネススクール留学等を経て、12年から現職。

平成の大合併前3,200（99.9%）の市町村を訪問し、地域特性を多面的に把握する。まちづくり、観光振興、産業振興、人口成熟問題など地域振興の各分野で精力的に研究、講演等を行う。近著「デフレの正体」はベストセラーとなる。



基調講演2 垣内 恵美子 氏

政策研究大学院大学 教授

文部省入省後、文化庁長官官房文化政策室長、国際連合大学高等研究所渉外担当官等を歴任。03年政策研究大学院大学客員教授、04年から現職。

文化政策分野を専門とし、国土交通省国土審議会特別委員（長期展望委員会）、川崎市文化芸術振興会議委員などを務める。

松江に高い関心を持ち、自身はもとより助手、学生も度々来訪されている。

「平成の開府元年まちづくり構想」の策定にあたっては、市内4名、市外3名の有識者と松江市長をメンバーとする「ビジョン懇話会」により、構想の根幹となる「キーワード」や「骨格」について意見交換を行っています。

【市外】 大西 隆 氏
垣内 恵美子 氏
藻谷 浩介氏

【市内】 小林 祥泰 氏 島根大学 学長
浜田 真理子 氏 ミュージシャン
古瀬 誠 氏 松江商工会議所 会頭
山根 常正 氏 株式会社山陰中央新報社 代表取締役会長